



CAT EYE

ハロゲン 充電式ヘッドランプシステム Daylites II [Solo/Twin]

HL-RC220 (ソロ) / HL-RC230 (ツイン)

取扱説明書



Design Pat. Pending Copyright © 2000 CAT EYE Co., Ltd.
HLMRC22-011120 [06664000] 5

はじめに

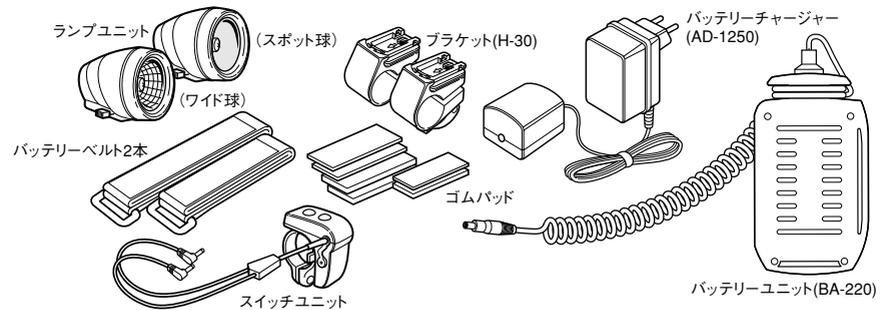
ご使用前にこの説明書を最後までお読みください

このたびは充電式ヘッドランプシステム デイライトII(ツイン・ソロ)をお買い上げいただきありがとうございます。デイライトIIは鉛蓄電池を使用して家庭用電源を用いて充電することで繰り返しご使用いただけます。ご使用前に必ずこの説明書を最後まで良くお読みいただき、取扱方法を十分ご理解の上ご愛用ください。なおこの説明書は後々お役に立つことでもありますので、大切に保管願います。

各部の名称

このランプシステムは、下記のパーツで構成されています。ご使用前に必ずご確認ください。

※ ソロの場合、ランプユニット(スポット球)・ブラケット・ゴムパッドは1セット、スイッチは1灯用になります。



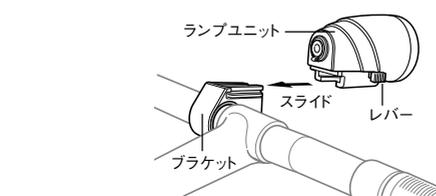
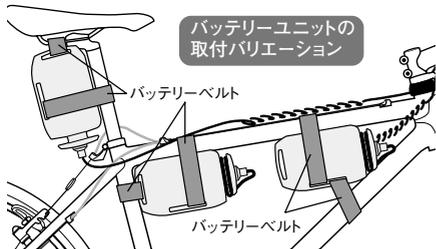
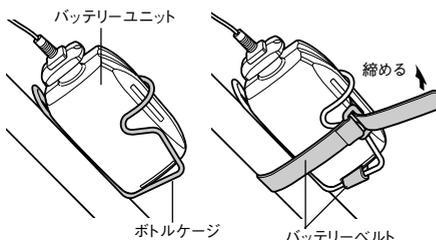
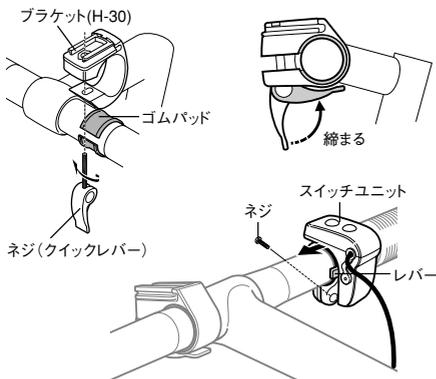
正しくご使用いただくために (必ずお読みください)

- ・バッテリーの端子、バッテリーチャージャーのプラグはショートさせないでください。発熱や発火により火災や機器破損の恐れがあります。
- ・プラグの接続は確実に行って下さい。走行中に外れると消灯だけでなくコードを車輪に巻き込む恐れがあり危険です。
- ・コード等が傷んだバッテリーチャージャーやバッテリーユニットは絶対に使用しないで、当社製品サービス課に修理を依頼してください。
- ・点灯中及び消灯直後はランプユニットが高温になりますので、火傷等にご注意ください。
- ・充電は必ず専用バッテリーチャージャーを使用してください。
- ・寿命の尽きたバッテリーは地域で定められた適切な方法で処分してください。
- ・幼児の手の触れるところに放置しないでください。また幼児が使用する場合は保護者が付き添ってください。
- ・不意の電池切れに備え、乾電池式のランプや予備のバッテリーの携帯をおすすめします。



初めてお使いになる前に

鉛蓄電池は長期間放置すると自己放電により点灯しなかったり、点灯時間が短くなることがあります。ご使用になる前に「充電の仕方」をごらんになり必ず充電してからお使いください。標準充電時間は、8~10時間です。「鉛蓄電池の使用上の注意」をよくお読みの上ご使用願います。



ランプブラケットの取付

図のようにハンドルにブラケット(H-30)を取付けます。ツインは2個取付けます。

1. ハンドルにゴムパッドを当ててブラケット(H-30)をハンドルにはめてください。ハンドル径との調整はゴムパッドの厚さや重ね方で行います。
2. クイックレバーを起した状態でネジを回しブラケットを固定します。ある程度締め込んだらクイックレバーを倒してしっかりと締めつけます。クイックレバーは起すと締めつけがゆるみます。(お使いの前に「使用方法」照射角度」の説明に従ってランプの角度を調整します)

スイッチユニットの取付

ハンドルバーのブレーキ操作やシフト操作に支障のない位置にスイッチユニットを取り付けます。

スイッチユニットのバンドをハンドルにはめます。ゴムパッドの厚さや重ね方で調節してネジを締め固定してください。

【参考】スイッチユニットはレバーを押しながら図→の方向へスライドさせると外すことができます。

自転車への装着

バッテリーユニットをボトルケージやフレームに、ランプユニットをブラケットに装着したあとコードを接続します。

バッテリーユニットの着脱

バッテリーユニットを自転車のボトルケージに差し込み、バッテリーベルトで固定します。

【注意】走行中の衝撃で、ボトルケージからバッテリーユニットが飛び出す場合があります。必ずバッテリーベルトを併用して固定してください。

【参考】ボトルケージによってはバッテリーユニットが入らないものがあります。

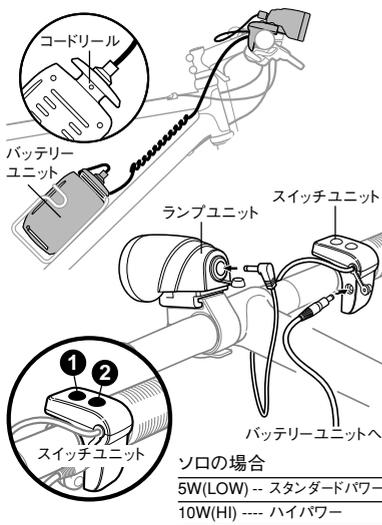
バッテリーユニットはボトルケージだけでなく2ヶ所のスリットとバッテリーベルトを利用してフレームやサドル下等に固定できます。(取付バリエーション参照)

ランプユニットの着脱

【警告】火傷するおそれがありますのでランプユニットの取外しは冷めてから行ってください。

装着 ----- ブラケットにランプユニットを前方からスライドさせ、カチッと音がするまで差し込みます。

取外し ----- ランプユニットのレバーを押し込みながら前方へ引き抜くと外れます。



コードの接続

バッテリーユニットのプラグをスイッチユニットのジャックに接続します。スイッチユニットのプラグはランプに接続します。余ったコードはバッテリーユニットのコードリールに巻付けて調整します。

【参考】ツインの場合はワイド球とスポット球があります。

【注意】コードの配線は走行に支障ないように行ってください。

【注意】ジャックとプラグの接続は確実に行ってください。

使用方法

点灯/消灯

スイッチユニットのボタンでランプの点灯・消灯と明るさ(ソロの場合)をコントロールできます。

- ・ツイン(2灯式)の場合
2つのボタンで2つのランプを個別に操作します。
ボタン①: ランプ1の点灯・消灯
ボタン②: ランプ2の点灯・消灯
- ・ソロ(1灯式)の場合
ボタン①: 5W・10Wの切替え
ボタン②: 点灯・消灯

【参考】5Wの明るさは10W電球の出力を調整して点灯しています。

照射角度

図のように照射するよう角度を調整してご使用ください。ランプは左右にも10度の範囲で角度を調整できます。

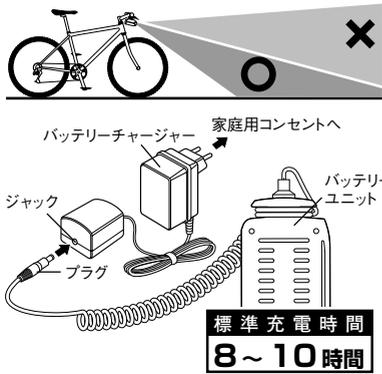
【参考】調整はブラケットのクイックレバーを起して行います。

充電の仕方

【注意】専用バッテリーチャージャー以外使用できません。バッテリーチャージャーは室内専用です。

1. スイッチユニットからバッテリーユニットの接続を外します。
2. バッテリーユニットのプラグをバッテリーチャージャー(AD-1250)のジャックに接続します。バッテリーチャージャーは、家庭用コンセントに差し込んでください。

【参考】充電時間は充電電池の使用量により変わります。
【重要】標準充電時間および点灯時間は目安であり使用時の環境により変化する場合があります。



鉛蓄電池の使用上の注意

- ・電球が消えるまで点灯しておく、過放電となりバッテリーの寿命を縮めます。暗く感じたら早めに消灯して充電するように心がけてください。
- ・長期間放置しておく、鉛蓄電池の自己放電により電圧が低下し点灯しなかったり、点灯時間が短いことがあります。使用しないときでも数ヶ月に1度は充電を行なってください。
- ・10時間以上の充電は決してしないでください。
- ・正しい充電をしても、点灯時間が著しく低下してきた場合は、電池の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリーユニット(BA-220)とお取り替えください。



電球の交換

【注意】電球の交換は火傷するおそれがありますので冷たくなってから行ってください。

【注意】電球は必ずCAT EYE純正ハロゲン球(6V-10W:#534-0580/534-0581)をご使用ください。

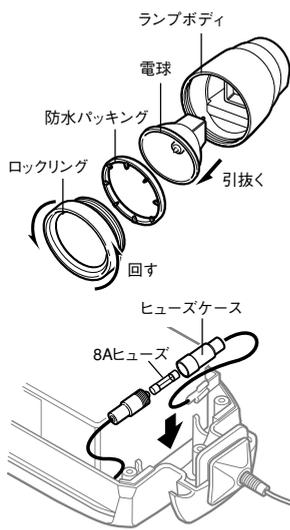
1. ロックリングを時計と反対方向に回して外します。
2. 電球を抜いて新しい電球と交換します。
【注意】電球は回さずにまっすぐ引抜いてください。
3. 防水パッキングに注意し、元のようにロックリングをしっかり締めつけます。

ヒューズの交換

回路に異常が発生した場合、ヒューズが安全装置として作動します。回路の異常を取り除き、新しい8Aヒューズと交換してください。

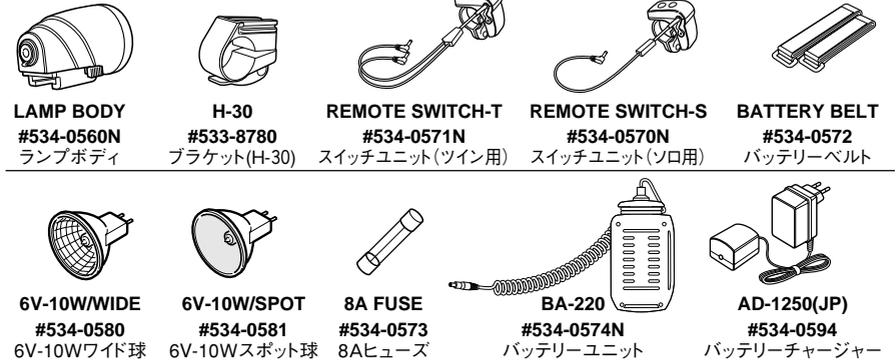
【注意】再三ヒューズが切れる場合は使用を中止し、修理を依頼して下さい。

1. バッテリーユニットのネジを緩め、バッテリーケースを注意深く開きます。
2. 内部にあるヒューズケースを開け、8Aヒューズを交換してください。
【注意】コード配線されていますので、無理な力を加えないでください。
【注意】バッテリーの端子はショートさせないでください。
3. パッキング類に注意して逆の手順でバッテリーユニットを組み立ててください。



スペアアクセサリー

*スペアアクセサリーを販売しておりますのでご利用ください。



仕様

使用電球: -----	6V-10W	ハロゲン球
使用電池: -----	BA-220	鉛蓄電池 6V 4.2AH
充電器: -----	専用バッテリーチャージャー	AD-1250
標準点灯時間:		
ソロ(HL-RC220)	10W(ハイパワー):	約2時間
	5W(スタンダードパワー):	約3時間
ツイン(HL-RC230)	1灯点灯:	約2時間
	2灯点灯:	約1時間
標準充電時間: -----	8~10時間	
使用温度範囲: -----	充電温度: 0°C~30°C	
	点灯温度: -15°C~45°C	
繰り返し充放電回数: -----	最低150回	
	(定格容量の50%の容量低下まで)	

*仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

製品保証について

2年保証

ランプ・スイッチユニット/バッテリーチャージャーのみ(電球、充電電池の劣化は除く)

正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理いたします。お名前・ご住所・ご購入日・故障状況を明記の上、製品と共に当社宛てで直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。製品に対するお問合せはEメールでも受け付けております。

【宛先】株式会社キャットアイ 製品サービス課

〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033
URL: http://www.cateye.co.jp